



### シバタハウス夏の大掃除

6月5日、ハウスの大掃除を行いました。多くの支援でオープンしたシバタハウスも7年目。ハウスボランティアさんの日々の働きのおかげで清潔でキレイに保たれています。5月に入りハウスの予約も満室日が増えてきました。



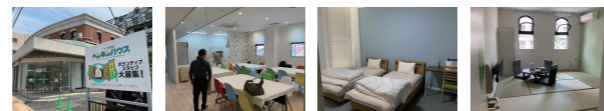
### 古賀市桜祭りに4年ぶりの出店

3月26日、古賀市の春のお祭り、桜まつりにお菓子釣り、レモネードスタンド、格安リサイクルバザー、加えて地元企業のご協力で100円綿菓子も行いました。早朝の雨で心配された天気も持ち直したくさんの人出でにぎわい、売上も上々でした。



### 長年、長崎の地でペンギンハウスを運営されてきた仲間に朗報！

長崎の十八銀行と親和銀行の合併によって空き店舗となった支店を「十八親和銀行」様が改装、備品整備まで全面支援下さり、ファミリーハウス(5部屋)として無償提供、5月2日に開設となりました。長崎大学病院から徒歩10分、さっそくたくさんの方が利用が始まっているそうです。5月10日、お祝いも込めてハウスを見学させて頂きました。車椅子対応のお部屋もあり、離島の多い長崎の地でたくさんのご家族の支えとなることでしょう。おめでとうございます



### SHIPS ファンファンエコロ～春まつり～

福岡ファミリーハウス力強い応援団、「SHIPS」の皆さんが、古賀市の清掃工場で行われたイベントに参加。射的やくじ引き、リサイクルバザーの売上で支援をしてくださいました。



### 福岡ファミリーハウスは皆様の善意で運営されています。

ご寄付・支援費の振込先は  
郵便振替口座 01740-1-50330  
店番 748 普通口座 5434513  
口座名「福岡ファミリーハウス」

### 物品提供のお願い

現在ハウス内で使用する下記の品物のご提供を募集しています。

- ・アルコール消毒液
- ・液体の洗濯洗剤
- ・入浴剤
- ・レトルト食品、缶詰等
- ・旅行用のアメニティ（洗顔、基礎化粧品等）

品物送付先：811-3102 古賀市駅東 2-3-21 高原 登代子宛



活動状況  
facebookで発信中です♪



ADDRESS 〒812-0054 福岡市東区馬出 2-3-27 2F

TEL 090-7988-8189

FAX 092-510-7455

MAIL fukuoka.familyhouse@gmail.com

WEB https://fukuokafamilyhouse.org



福岡ファミリーハウス事務局



### 代表挨拶

新型コロナの感染状況もようやく落ち着きを見せ、感染症5類に分類されたことで病院の規制も少しずつ緩和され、ハウスの予約も5月中旬ごろから急速に増え最近ではほぼ満室の状態が続いています。また、頻回の外来治療が必要なお子さんがハウスを利用されることも増えてきました。

そのような状況の中5月23日、久しぶりの対面での理事会を開催しました。議事では、1月に行なった利用者アンケートのご意見や、シバタハウス、ぼっぼハウスの4、5年後の閉鎖を踏まえて九大病院近くに「福岡ファミリーハウス」として新たなファミリーハウスの確保を図るためNPO法人の申請を行ない関係各所への協力要請を行なっていくことを決議しました。同時に、山本章子さんの副代表就任が満場一致で承認されました。(下記参照)

これまで28年間、組織は小さく、ニーズに沿って出来ることを出来るだけで活動してまいりましたが、治療中のお子さんも利用されることを思うと、部屋数の確保に加えてスタッフが常駐出来るなど、設備の整ったより安全なファミリーハウスの必要性が高まってきていると実感しています。土地のめども立っておらず、これから険しい道程になるかと思いますが、命に関わる病氣と闘う子どもたちと家族のそばからファミリーハウスの火を消さぬよう努力してまいりますので、今後とも皆様の応援、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

高原 登代子

### 副代表就任挨拶 山本章子

この度、福岡ファミリーハウス副代表に就任しました山本です。まだまだ不勉強のため、これから学びながら運営に携わっていかうと思っていますのでどうぞよろしくお願い致します。

私は現在、「がんの子どもを守る会九州北支部」代表幹事、「九州がんセンター小児科親の会大きな木」代表として、主に小児がんに罹患したご家族へのサポート、小児がんへの理解を深めるための啓発などを中心に活動しています。私の娘は9歳のときに急性リンパ性白血病を患い、約9か月の入院治療をし、現在24歳となりました。強い抗がん剤や放射線の影響で晩期合併症を抱えています。命を繋いでいただいたことに感謝し、日々前向きに過ごしています。

この活動を始めるきっかけは、入院生活のときに経験した様々なことでした。病気を理解することも難しいうえに、長期間病院への泊まり込みとなることで、家族全員の生活が一変してしまうこと、そのことを即座に受け入れて生活するということがどんなに大変なことか。体力的にも精神的にも過酷なものでした。遠方からのご家族の受け入れはもちろんなのですが、入院中の付き添いのご家族が少しでも体を休める場所、ゆっくりと食事や睡眠を取れる場所としてもファミリーハウスは必要だと思っています。

未熟な私ですが、代表とともにどのように運営していくことが最適かを考え、皆様と一緒に歩いていこうと思っています。

## ■2022年度施設稼働率・利用者数

	部屋数施	設稼働率	利用者数
シバタハウス	3	85%	1,331
ぼっぼハウス	1	5%	35
コスモスハウス	1	9%	86
合計	5		1,432

## ■2022年度決算と2023年度予算

収入	2022年度決算	2023年度予算
ハウス利用料	612,000	1,000,000
寄付収入	1,897,295	1,800,000
助成金収入	500,000	300,000
補助金収入	68,000	100,000
ミールプログラム		360,000
ハザー収入	147,442	200,000
預金利息	40	
収入計	3,224,777	3,760,000

支出	2022年度決算	2023年度予算
【ハウス事業費】		
通信費	78,117	80,000
消耗品費	211,346	220,000
衛生費	115,380	100,000
賃貸料	1,045,320	830,520
修繕費	364,100	50,000
ガス代	216,992	230,000
電気代	228,030	250,000
水道代	168,216	130,000
利用助成費用	0	30,000
支払手数料	29,033	25,000
保険料	34,840	35,000
事業費計	2,491,374	1,980,520

【事務局管理費】	2022年度決算	2023年度予算
給料手当	1,080,000	1,080,000
旅費交通費	36,540	150,000
通信費	171,177	180,000
消耗品費	94,395	20,000
修繕費	0	5,000
印刷費	80,245	80,000
支払手数料	6,054	10,000
保険料	13,470	15,000
ミールプログラム	0	250,000
管理費計	1,481,881	1,790,000
支出計	3,973,255	3,770,520
合計純損益金額	▲748,478	▲10,520
繰越金	5,728,271	5,717,751

会計監査 登坂陸司



あたたかい  
ご支援  
ありがとうございました

2022年4月～  
2023年3月末までに  
ご寄付いただいた皆様  
(敬称省略、一部順不同)



園田 久美  
岡本 幸子  
(有)加茂藤刃物  
澁田 あい子  
堀 大藏  
外山 万起子  
宮崎 英子  
竹口 茜  
桑本 美智子  
安河内 達哉  
岩崎 けい子  
福田 祥子  
SHIPS  
池島 光彦  
山田 総一郎  
小林 由美子  
大黒 智子  
塩川 渚  
宮本 裕美  
大塚 悟史  
迎 朝子  
吉住 文子  
(有)クィーンズホーム  
篠原 節子  
高橋 信之  
川手 艶子  
川邊 いづる  
青木 扶美子  
河野 泰子  
角沖 雄二  
(有)西谷工業 代表取締役 西谷誠  
清原 英明  
大坪 正弘  
平元 克典  
徳永 勝正  
原田 由子  
和栗聡 明美  
生野 茅子  
中垣 明香  
照井 善明  
和久井 潔  
佐藤 郁乃  
吉田 久美子  
本庄 房子  
松下 赫子  
徳永 和夫  
岡本 里美  
新福 宏一  
宗教法人日本聖公会東京教区  
柏原 悦  
山下 千佳世

川原 正孝  
勝木 四郎  
鯉川 真理  
小田部 荘司  
赤星 和子  
徳永 明子  
蓮尾 エリ  
ワイン食堂LeCanon 今村寛  
深見 直子  
一宮 澄江  
三宅 昭代  
中宮 三佐子  
齋藤 秀司  
古谷 幸子  
中牟田 康  
樋口 千加子  
清水 佳香  
副島 慶子  
宮脇 幸枝  
佐藤正隆・容子  
光武 美紀  
加藤 友徳  
櫻井 和子  
オルソン 千秋  
澤中 一恵  
青木 千絵  
横溝 由紀恵  
花山 佳代  
今林 隆博  
有吉 光寛  
橋本 靖代  
新町 直子  
本田 芳枝  
祖川 憲太郎  
永利 義久  
和田 明美  
水落 由里子  
武本 純  
三浦 身知子  
ナカノ ケンジ  
野沢 恵美子  
辻 千代子  
南里 撰  
柳井 康子  
佐藤 宣子  
柴田 幸子  
笹渕 雅康  
青木 由香里  
(有)松田住宅機器  
東 かすみ  
上田 綾子

鈴木 幹  
三室戸 多美子  
森 純子  
あゆかわこどもクリニック 鮎川浩志  
安井 智起  
城石 聖子  
林田 孝子  
馬場 美智恵  
古賀 友紀  
元岡幼稚園ひまわり会  
大野 寿子  
和田 巳佳  
平島 勇夫  
本坊 千鶴  
熊谷 保広  
河賀 泰子  
村上 秀  
松崎 彰信  
木原 君子  
(株)山川工務店 代表取締役 山川信夫  
柏田 由里  
和栗 聡  
小嶋 恒春  
濱崎 敦子  
糸山 雪子  
宮本 千賀子  
石川 智栄子  
福岡船用品(株) 代表取締役 大坪正弘  
松本 真理

## ■物品提供

田崎 美由貴  
佐藤 郁乃  
石川 智栄子  
マンダリン・マーケット 梅田  
東京中央新ロータリークラブ  
吉田 春美  
花山 佳代  
花王(株)社会貢献部  
清水康子「ひとつ」の会  
羽生 ゆかり  
西尾 昌子  
松村 尊美枝  
ソロプチミスト福岡一東 有志一同  
石井 万代子  
松永 里美  
橋本 靖代  
山下 千佳世  
NPOキープ・ママ・スマイリング  
(株)ケアリング

## ■助成金を頂きました。

毎日新聞西部社会事業団様、MDRT Foundation-Japan 様から  
助成金をいただきました。いつもご支援ありがとうございます。  
助成金は、皆さんが安心して利用出来るように、施設運営に大切に使用させていただきます。

## ぽっぽハウスオーナー 田島様への感謝状贈呈

長年に渡りお部屋を提供していただきました  
田島様へ、感謝の品をお贈りいたしました。



ファミリーハウスの歴史は物件オーナー様のご厚意に支えられてきました。

この度2000年よりお父様の代から23年にわたりぽっぽハウスをご提供くださっていた田島様がお仕事の引退もあり3月に物件を売却されました。

しかし、田島様のお口添えもあり新しいオーナーの「中央ヒルズ株式会社」様が同条件で引き続き5年間提供下さることになりました。

23年間の間、たくさんのご家族の安らぎの場所をご提供下さった田島様には心より感謝申し上げます。

## ミールプログラム 好評いただいております

福岡ファミリーハウス  
ドナルド・マクドナルド・ハウス ふくおかハウス

実施日 2023.03.22 / 2023.05.19 / 2023.06.16

昨年より始まったハウス利用者への食事支援

「ミールプログラム」

月に一度、みんなで意見を出し合い、

どんなメニューが喜ばれるかを考えながら

病気と闘う家族のために食事を提供しています。

回を重ね、段取りにも慣れて来たと同時に、

あれこれ工夫をしながら作り上げる

楽しみも増えてきました。

これからも御家族の心に届く

食事を提供していきたいと思っております。



感想をいただいております！

ミールプログラム(お料理ボランティア)アンケート  
ふくおかハウスミールプログラム、お食事はいかがでしたか？  
福岡の郷土料理という事で、お汁は煮かきで  
取りましたが、すべて大変おいしくて、是非毎週このメニュー  
ことができればいいなと思います。食事を提供  
いただけて、本当にありがとうございます。  
子の体調が落ちた中、季節を感じ余裕は  
ありませんが、もう少し早目に準備して、お花に  
春の訪れを感じました。  
お昼の食事に加え、温かいお飲み物で  
ありがとうございます。

(同じお子様のご両親から声をいただきました。)

(母) 長崎県佐世保市から来ました。生後1カ月と少しの息子が心臓の手術を受けて2週間。マクドナルドハウスを  
チェックアウトしても少しでも近くにいたいと思い、こちらを利用させていただきました。

恥ずかしながら、今回の息子の件があるまでは、こちらのような完全ボランティア・支援団体による宿泊施設が  
あることを存じていませんでした。患者や患者家族にこんなにも寄り添ってくださることに頭が下がる思いです。  
明日から子供の病棟付き添いが始まります。頂いたたくさんのご厚意とこのノートからいただいた勇気でまた  
頑張ります。皆様に笑顔を明るい日々が訪れることを心からお祈り申し上げます。

(父) 小さい身体のまま心臓の手術を受けることになり、退院の時期もわからぬまま、  
2週間のマクドナルドハウスの生活は終わりました。「まだ退院(一般病棟行き)もわからないのに、  
どこに滞在しよう・・・」そう思っていたところ、こちらの福岡ファミリーハウス様を看護師の方に

紹介いただきました。

このような宿泊施設を利用させていただき、とても感謝しております。  
息子は術後PICUへ、そしてHCUへ移動となり、1週間後の今日から一般病棟となりました。

まだ退院の時期は定まっていますが、少しずつ元気になる様子を見て幸せを感じています。  
経済的、精神的な負担が軽減されるこのような宿泊施設、取り組みを知ることができたこと、

そして利用させてもらうことができたことに大変感謝していると共に、“自分たちだけじゃない”  
たくさんの声を伺うことができました。宿泊された方の御家族、そしてお子様の健康を

お祈りいたします。

(遠方からのご利用もいただいております)

神奈川県から九大に治験の説明を聞くために利用させていただきました。  
病院に近く、快適に過ごすことができ感謝です。次来的时候は長期入院になる予定で、

また利用させていただく際はよろしくお祈りいたします。微力ながら寄付させていただきますね。  
スタッフの皆さん、ボランティアさんありがとうございました。